

学会長からの一言

第43回日本眼腫瘍学会開催にあたって

学会長 大阪公立大学大学院医学研究科 視覚病態学 講師 田上 瑞 記



このたび、2026年9月26日・27日、第43回日本眼腫瘍学会を大阪市・大阪公立大学にて開催させていただく運びとなりました。

眼腫瘍は、眼表面から眼内、さらに眼窩に至るまで多彩な部位に発生し、臨床・病理・画像・分子生物学といった幅広い知識と診療経験を要する分野です。特に眼腫瘍手術は、眼科におけるあらゆる手術経験の総合力が問われる、まさに究極のサブスペシャリティーであると感じています。

本学会では、症例報告から最先端研究まで幅広い内容を予定しておりますが、特に「実臨床でどう診るか」「どのタイミングで専門施設へ紹介するか」といった、地域眼科診療にも直結する議論を大切にしたいと思っております。さらに土曜日には、AIと病理診断、AIと画像診断をテーマとしたシンポジウムを企画しており、眼科領域におけるAI活用の最前線について、実臨床に即した形で議論したいと考えております。また特別講演では、大阪らしい企画として落語家の先生をお招きし、「伝える力」「人を惹きつける話術」といった観点から、医学とは異なる視点で学びと交流を深めていただける機会を準備しております。

大阪府眼科医会の先生方には、日頃より多くの症例をご紹介いただき、地域連携の重要性を常に実感しております。本学会が、その連携をさらに深める機会となれば幸いです。

また、プログラム表紙には、昭和初期の「大大阪時代」の古地図を採用いたしました。歴史上もっとも活気に満ちた時代の大阪を象徴するデザインであり、本学会もまた、そのような熱気と活発な交流に満ちた会となることを願っております。

ぜひ多くの大阪府眼科医会の先生方にご参加いただき、活発なご討論と交流を賜れましたら幸甚に存じます。皆様をお迎えできますことを、心より楽しみにしております。

■開催概要

学会名：第43回日本眼腫瘍学会

ホームページ：<https://convention.jtbcom.co.jp/43jsou/index.html>

会 期：2026年9月26日（土）～27日（日）

会 場：大阪公立大学医学部 講堂

運営事務局：株式会社JTBコミュニケーションデザイン

